

かた つづ 語り続けよ

だい かいでんどうりょこう ～第2回伝道旅行～

し と はたら
使徒の働き 18:1～11



(月 日)

□ 使徒の働き 18:1-4 助け手と共に

イエスさまのことを伝えていくという神さまの働きをするとき、神さまは必ず助け手をあたえてくれます。コリントに着いたパウロを助けた夫婦は何という名前でしょう？


() と ()

(月 日)

□ 使徒の働き 18:5 さらに2人の助け手

シラスとテモテもコリントにやってきたので、パウロはとても助かりました。どのように助かったのでしょうか？正しいと思うものに○をしてね。

- () てんまくつく 天幕作りがはかどり、たくさんの天幕を作れるようになった。
- () つた パウロは、イエスさまのことを伝えることに専念できるようになった。

 イエスさま、ぼくも伝道の助け手になりたいです。どんなことができるでしょうか。



(月 日)

□ 使徒の働き 18:6～8 反抗する人と信じる人

ひだり 左の人々がどのようになったのかを右から選んで、せん 線で結んでね。

- ユダヤ人じんたち (6 節) ● ● かぞく 家族みんながイエスさまを信じた。
- かいどうかんりしゃ 会堂管理者のクリスポ (8 節) ● ● イエスさまを信じ、洗礼(バプテスマ)を受けた。
- おお 多くのコリント人 (8 節) ● ● パウロに反抗して、ぼうげん 暴言をはいた。

(月 日)

□ **使徒の働き 18:9~11 主の励まし**

パウロも心 ^{こころ} がくじける時 ^{とき} があったのかもしれませんが。そんな時 ^{とき}、主 ^{しゅ} は「恐 ^{おそ}れるな」とパウロを励 ^{はげ}まして下 ^{くだ}さいました。私 ^{わたし} たちもイエスさまのこ ^{こと}を伝 ^{つた}える時 ^{とき}に、恐 ^{おそ}れてしま ^{おそ}うこ ^{こと}があるか ^{おそ}もしれません。そんな時 ^{とき}、私 ^{わたし} たちにも「恐 ^{おそ}れるな」と言 ^いって下 ^{くだ}さる主 ^{しゅ}のこ ^{こと}ばを思 ^{おも}い出 ^だしましょう。



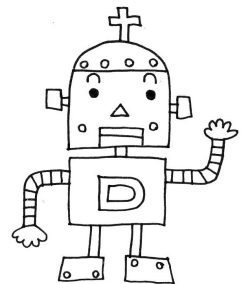
イエスさま、パウロのよう ^{おそ}に恐 ^{おそ}れを取 ^とりのぞき、イエスさまのこ ^{こと}を語 ^{かた}り続 ^{つづ}ける力 ^{ちから}を与 ^{あた}えて下 ^{くだ}さい。

(月 日)

□ **使徒の働き 1:8 聖霊の力で**

() に正 ^{ただ}しい言 ^{ことば}語 ^いを入れてね。

() があ ^{うえ}なたがたの ^{のぞ}上 ^うに臨 ^まれると ^{とき}、
あ ^うなたがたは () を受 ^うけま ^すす。



パウロも聖 ^{せい}霊 ^{れい}の力 ^{ちから}が与 ^{あた}えられて、イエスさまのこ ^{こと}を語 ^{かた}りました。
お ^{おな}なじ聖 ^{せい}霊 ^{れい}の力 ^{ちから}が与 ^{あた}えられているこ ^{こと}を信 ^{しん}じま ^すす。

(月 日)

□ **II テモテ 4:2 みことばを宣 ^のべ伝 ^{つた}えなさい**

友 ^{とも}だちや、救 ^{すく}われてい ^{かぞく}ない家 ^{せい}族 ^{ちから}に、聖 ^{せい}霊 ^{れい}の力 ^{ちから}をい ^{かた}だいで、イエスさまのこ ^{こと}を語 ^{かた}りま ^{かた}しょう。その人 ^{ひと}の名 ^な前 ^{まえ}を ^か書 ^{しん}いて、イエスさまを信 ^{しん}じて救 ^{すく}われるよ ^いうに祈 ^{いの}りま ^{かた}しょう。

何でもカ・キ・コ! ディポジションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもカキコもう! 先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう!